



立川市協働推進課  
TEL: 042-523-2111 内線 2632



たちかわ多文化共生センター  
TEL/FAX: 042-527-0310  
ホームページ: www.tmc.or.jp/

たちかわしたぶんかきょうせいとしせんげん  
「立川市多文化共生都市宣言  
記念シンポジウム」が行われま  
した。

日時: 2017年10月21日(土)

13:30~16:00

場所: たましん RISURU ホール、  
小ホール

内容:

1. 挨拶: TMC 理事長、市長、市  
議会議員、立川市社会福祉協議会  
議長

2. 基調講演「多文化共生の時代」  
山脇啓造氏 (明治大学教授)

3. パネルディスカッション「ち  
がいを尊重し、ともに生きるまち  
づくり」

モデレータ: 山脇啓造氏

パネリスト: 江夏馨氏 (台湾出身、  
たちかわまちの案内人)、岡部栄一  
氏 (立川青年会議所理事長)、柚井  
ウルリカ氏 (スウェーデン出身、  
立川七小 P T A 前会長)、渡辺  
晶彦氏 (立川市産業文化スポーツ  
部長)

4. 多言語で「宣言文」の読み上げ

雨にもかかわらず150名以上の  
方が参加され、基調講演、パネル  
ディスカッションを熱心に聴き入  
っていました。基調講演では「多  
文化共生」の歴史がわかりやすく  
整理され、まさにこれから多文化  
共生都市の時代になっていくこ  
とが実感されました。パネルディ  
スカッションでは、キーワードを

通して、パネラーがどうしたらと  
もに生きるまちづくりができるか  
を、熱く語り合いました。

多言語での「宣言文」の読み上げ



では、14言語の宣言文の読み手、  
30人以上が壇上にあがり、それぞ  
れの言語で宣言文を読み上げ、  
会場は感動の渦に包まれました。

**Symposium of declaration of  
Tachikawa multicultural  
city was held.**

Date: 21, Oct, 2017 from 13:30 to  
16:00

Place: Tamashin RISURU small  
hall.

Contents:

- 1. Greeting:  
1) TMC chief  
director, 2)  
Tachikawa  
mayor, 3)  
Chairman of  
city council,

4) Chairman of social welfare  
conference.

2. Keynote speech “Times of  
multicultural city” Prof. Keizo  
Yamawaki (Meiji university)

3. Panel discussion “ Respect  
each other’s cultural differences  
and Make city coexist together”

In spite of the heavy rain,  
more than 150 people joined in  
this symposium. In the key  
note speech, course of  
multicultural city in Japan was  
well explained. Participants  
convinced that the importance  
of multicultural coexistence. In  
panel discussion, 4 panelists  
discussed earnestly under the  
key word like interaction.

At the end, the Tachikawa  
multicultural city declaration  
was read in 14 different  
languages by native speakers  
and the whole hall was filled  
with touching atmosphere.



# 世界ふれあい祭 2017

2017年11月4日(土)5日(日)  
10時～16時 於 昭和記念公園  
みどりの文化ゾーン

今年の参加国は、ウズベキスタン、シンガポール、スリランカ、タイ、タンザニア、チュニジア、ニューカレドニア、ネパール、ブルガリア、モルディブ、モロッコ、ラトビアの12か国でした。

International Friendship Festival 2017 was held on November 4, 5 from 10:00 am to 16:00 at Showa Memorial Park. 12 countries : Uzbekistan, Singapore, Sri Lanka, Thailand, Tanzania, Tunisia, Nepal, New Caledonia, Bulgaria, Maldives, Morocco and Latvia joined with us this year.

## モロッコ Morocco

1. 出品物は何ですか。

What are your exhibits?

アルガンオイル/ミントティー  
グラス・バブーシュ

Argan oil, mint tea glass,  
Babuche

2. 世界ふれあい祭 2017 に参加した理由は何ですか。

What made you attend for the International Friendship Festival 2017?

2013年に参加しました。今年はタイミングが合ったので参加しました。

We joined in 2013. This year schedule is good for us.

3. 印象的だったことは何ですか？

What are impressive for you at this festival?

幅広い。いろいろなものがミックスしていること。りんごを売っていたり、茶の湯もあったり。

There are wide range of things. They sell Apples. Tea ceremony

4. お国じまはなんですか？

What are the sales points of your country?

観光立国。女性の好きなものがたくさんあります。

Country of travel destination. There are many things that women like.

## ブルガリア Bulgaria

1. 出品物は何ですか。

ワイン

Wine

2. 世界ふれあい祭 2017 に参加した理由は何ですか。

ブルガリアのワインを伝えるため。

I want to introduce Bulgarian wine.

3. 印象的だったことは何ですか？

世界のいろいろな人がいたことです。

People all over the world join this festival.

4. お国じまはなんですか？

ワインが人気です。ぜひ来てください。

Wine is popular. Please come!

## ラトビア Latvia

1. 出品物は何ですか。

クリスマスオーナメント、キッチンクロス、木の工芸品

Christmas ornaments, kitchen cloth, wooden crafts.

2. 世界ふれあい祭 2017 に参加した理由は何ですか。

いつも(5回目)参加してとて



も楽しいです。

We always join. This is the 5th time. It is fun.

3. 印象的だったことは何ですか？

朝から人出が多い。多文化共生都市宣言の影響を感じます。

Many people come from early in the morning. We feel the atmosphere of "Declaration of multicultural city".

4. お国じまはなんですか？

ていねいな仕事をするのです。

We are careful with our work.

## チュニジア Tunisia

1. 出品物は何ですか。



オリーブオイル（ポリフェノールがヨーロッパ産より 10 倍~20 倍多い）、オリーブ、ドライトマト  
Olive oil (There are



10~20times more polyphenol than European olive oil), Olives, Dried tomatoes.

2. 世界ふれあい祭 2017 に参加した理由は何ですか。

チュニジアのオリーブオイルを伝えるため。

I introduce Tunisian olive oil.

3. 印象的だったことは何ですか？

参加できて本当にうれしい。

We are very glad to join in this festival.

4. お国じまはなんですか？

人が平和。あたたかい。気候がすばらしい。いろいろな文化がまじりあった寛容性。カルタゴからの歴史。

Peaceful country. Climate is wonderful. Various culture are mixed. So we are generous. We have long history from Carthage.

### ネパール Nepal

1. 出品物は何ですか。

アクセサリー、フェルトのポーチ、鍋敷き、手編みのセーターの  
Accessory, felt bag, felt pot stand, sweaters knitted by hand

2. 世界ふれあい祭 2017 に参加した理由は何ですか。

ネパールを紹介したい。

I want to introduce Nepal.

3. 印象的だったことは何ですか？

立川の地域性が出ている。多文化共生を実践している。外国人、障害との共生が出来る。若い人から年配の人まで。

We feel local atmosphere of Tachikawa.

Tachikawa practice "tabunkakyousei". Foreigners, handicapped, young people and aged people live together.

4. お国じまはなんですか？

自然が豊か。古い文化がある。お釈迦さまが生まれた場所。人間がおだやか。まじめに働く人が多い。日本人となじみやすい。

Lot of nature, Buddha was born in our country. People are peaceful, we work seriously. We get along with Japanese people.

### ウズベキスタン Uzbekistan

1. 出品物は何ですか。

工芸品、ウズベキスタンの衣服  
Uzbekistan crafts, clothes.

2. 世界ふれあい祭 2017 に参加した理由は何ですか。

みなさんにウズベキスタンを知ってほしい。歴史、文化、これまでの日本との友好関係を知ってほ

しい。

I want to introduce Uzbekistan. We have good relationship with Japan for a long time.

3. 印象的だったことは何ですか？

たくさんの方が参加している。お互いの文化を知る良い機会。良い天気。雰囲気がいい。家族で気分よく参加できた。

Many people join in this festival. This is good chance to know each other's culture. The weather is fine. Our whole family really enjoy this festival.

4. お国じまはなんですか？



他民族国家。130 以上の民族がそれぞれ仲良くして尊重しあっている。友達がみつかるかもしれませんよ。

Multiracial nation. More than 130 races coexist peacefully and we respect each other. You may find your friend in our country.

せかい まつり さんかこく  
 世界ふれあい祭 2017 の参加国は、ウズベキスタン、シンガポール、スリランカ、タイ、タンザニア、チュニジア、ニューカレドニア、ネパール、ブルガリア、モルディブ、モロッコ、ラトビアの 12 か国でした。皆さんからのメッセージ「ありがとう」をいただきました。

International Friendship Festival 2017 had 12 countries participation: Uzbekistan, Singapore, Sri Lanka, Thailand, Tanzania, Tunisia, Nepal, New Caledonia, Bulgaria, Maldives, Morocco and Latvia. A message "Thanks" has been received from each country.

